

# 第44回 神林ふれあい文化祭

「ふれあい」、「語り合い」絆を深める街づくりをスローガンに、神林ふれあい文化祭が10月18、19日の2日間開催されました。

初日に予定されていた長野県警察音楽隊による演奏会は、御嶽山の噴火による捜索活動のため中止となりましたが、代わりに穂高在住のスマイリーフジさんの大マジックショーが行われ、方言を使ったしゃべりと巧みなマジックで大いに盛り上がりました。

また、今年度からは地区の敬老祝賀会を取りやめたステージ発表となりましたが、来場者からは「発表をしっかり見ることができて、こういう形式もよいと思う」という意見も聞かれました。



素晴らしい菅野小中プラスバンド演奏



神林山雅の会キックターゲット



ポスターコンクール表彰式



平成 26 年 11 月 1 日現在	
総世帯数	1,813世帯
総人口	4,841人
男	2,327人
女	2,514人



スマイリーフジ大マジックショー



神林太鼓連子ども太鼓



毎年大人気！バルーンアート



おいしいおでんと法燈国師由来の味噌のどん汁



ひろばまつり展示と喫茶コーナー



今年度も力作ぞろい

## 鎖川

◆2014年は、2月の大雪、7月の南木曾土石流の噴火と、近年稀にみる大きな自然災害がありました。被害に遭われた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

東日本大震災以降、防災、減災の重要性が再認識され、各地で訓練が繰り返されています。人間が自然をコントロールすることはできません。これからの時代、有事の際はどのように対処すべきかを住民皆で考え、準備しておくことが重要です。

◆また、青色LEDのノーベル賞に沸いた一年でもありました。受賞者の一人、赤崎教授いわく「流行に乗らず、自分が本当に好きなことをやりなさい。本当に好きなことなら、なかなか結果が出なくてもあきらめずに続けることができるから」。多くの研究者が難しいと断念するテーマに挑み、その道を究めた人だからこそ言える含蓄のある言葉です。

成功への第一歩は「できると思う強い心」と「ネバー・ギブアップ」なのでしょう。いつの時代も教育は大切です。



平成26年度神林地区防災訓練



芳川消防署神林出張所、空港北交番職員参加の防災訓練



給水訓練



煙道脱出訓練



AED 取扱い訓練



搬送訓練



市社協指導による炊き出し訓練



11月9日神林地区全町会合同の防災訓練が行われた。当日はあいにくの雨となってしまったが、サイレンと同時に、町会毎の一時避難及び情報伝達訓練。10時から神林体育館へ移動しての防災訓練が252名の参加で行われた。



優勝!

見事優勝した軟式野球

10月12日恒例の市民体育大会が行われました。神林からは総勢105名が参加し、軟式野球が優勝。卓球、マレットゴルフ男子及び女子ゲートボールが準優勝。ソフトバレーボール(40歳以上)が第3位。

市民体育大会



準優勝のラージボール卓球

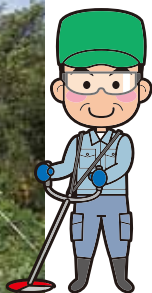


ソフトバレーボール(40歳以上)第3位

神林地区は、35地区中総合5位と優秀な成績を残すことができました。参加された皆さん大変お疲れ様でした。



準優勝の女子ゲートボール



また、鎖川の土手沿いのため小石があり、草刈機の刃先をキンキンと音を鳴らせながらの作業でした。約1時間かけて草刈りを終えることができ、きれいな見栄えとなり、パンとお茶をもらい解散となりました。

毎年この作業ですが、フジツるやすスキ、トゲのあるアレチウリが繁茂しているため、草刈機にからみ大変苦労しました。

鎖川清掃

10月26日(日)の朝7時より千国橋から神林橋の間の草刈りを町会役員が、各自持参した草刈機で作業を行ないました。